

Agenda : CANape CCP Work Shopコース

(概要)

CANapeを使った測定及び適合には、CANを使う場合ASAM規格に準拠したプロトコル『CCP』を使用するのが一般的です。本コースではASAM規格からCCPの動作原理、そして弊社で無償にて提供しているCCPドライバをECUに組み込む方法を学べるコースです。実際にCANapeを操作しながらCCPの動作を実習形式での学習も行います。ECUを測定及び適合する為、これからCCPを組み込まれるかたに是非お奨めしたいコースです。

(講義予定)

1. イントロダクション

CANapeの位置付け及びその役割を説明

2. ASAM

統一規格ASAMとCANapeの関わりを説明

3. CANapeの機能

CANapeの持つ機能を説明

4. キャリブレーションコンセプト

CANapeで行うキャリブレーション原理を説明

5. 新規プロジェクトの生成

新規プロジェクト作成の為の手順を学習

実習: 『新規プロジェクトの生成』

6. CCPについて

CCPのデータ取得モード及び内部動作を説明

実習: 『CCPの各データ取得』

7. CCPの組込方法

CCPドライバのECUへの組込方法を説明

8. CANapeFLASHプログラミング

FLASHプログラミングの流れを説明

注) 講義内容は予告無く変更することがあります。